三条商工会議所　2020 年度事業報告の概要

市民と感動を共有し　笑顔と感謝で共に成長する　三条商工会議所

商工会議所は全国の主要都市に設置されており、2021 年 3 月現在、その数は 515 に達しております。各地商工会議所は相互に連携を図り、上部組織の日本商工会議所とともに国への政策提言を行うなど商工業の発展のための努力をいたしております。

三条商工会議所は昭和 15 年 6 月の設立以来、地域の総合経済団体として「地区内における商工業の総合的な発展を図り、兼ねて社会一般の福祉増進に資する」という目的の下、常に商工業の振興を推進し時代の要請に応えて多彩な活動を展開してまいりました。

ここに、三条商工会議所の 2020 年度の事業を要約してご報告いたします。今後とも商工会議所活動に対しご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

総括的概要

2020(令和 2)年度の世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による行動制限や外出自粛、さらには厳格なロックダウンの実施に伴い経済活動が停止したため、総じて大幅なマイナス成長となりました。各国とも家計や企業への資金繰り支援を柱とする巨額の財政支援により経済の底割れは防いだものの、その傷跡は深く、一旦は回復に向かう兆しも見られましたが、感染の再拡大に伴い再び制限が強化されました。その後、ワクチンの実用化・接種開始により、徐々に制限は緩和されましたが、一部の国や地域では、未だ感染拡大に歯止めがかからず、部分的封鎖が再強化される動きもあるなど、世界経済が以前の活動水準に戻るまでの長い道のりの間には、まだ幾度かの前進と後退が繰り返されることを覚悟しなければなりません。

我が国経済においても、米中間の対立激化による世界的な貿易の伸びの鈍化や、2019 年 10 月の消費税率引き上げを背景に減速感が漂っていたところに、新型コロナウイルスの感染拡大が直撃する形になってしまいました。2020 年 1 月に国内初の感染者が確認されて以来、感染者数は急増を続け、4 月上旬には「緊急事態宣言」が出され、外出・出勤の抑制や飲食店の営業自粛等によって、経済活動は急激に落ち込み、7 月下旬から開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックも一年延期を余儀なくされました。緊急事態宣言は 5 月下旬に解除され、その後、一時的に景気は回復に向かったものの、制限緩和の反動で感染者数が再び増加に転じ、今年 1 月には 11 都府県を対象とする再度の緊急事態宣言が発令されました。新規感染者数が高水準で推移している間は、感染拡大による経済活動抑制のブレーキと、小康状態下での経済活動を後押しするアクセルとを交互に踏まざるを得ない状況が続き、感染拡大抑制と経済活動の両立が極めて困難であることを目の当たりにしました。

三条市内での初めての感染者が確認された 7 月下旬以降、一時は人口 10 万人あたりの感染者数が東京を上回るほどにまで急増し、年度末までに 130 例を超える感染者が確認され、当地域の企業活動も、業種や規模を問わず甚大な影響を被りました。

当所においても、部会･委員会による計画事業をはじめ、多くの事業を延期･中止せざるを得なくなりましたが、その分、国・新潟県・三条市から事業者に向けて設けられた支援制度・助成制度等の迅速な情報提供や、日本商工会議所・三条市と連携して相談窓口を設置・運営し、ご相談への対応や各種支援・助成制度への申請のサポートに注力し、事業者の皆さまの経営へのダメージ軽減に努めました。

また同時に、やむなく延期・中止した事業の予算を活用し、非対面・非接触での事業実施にも対応できるよう、また自社での環境整備が困難な小規模事業者の方々からの経営相談や経営指導にもオンラインで対応できるよう、通信環境やオンライン対応環境の整備を進めました。これらは、現下の困難な状況への対応としてだけでなく、今後またいつ発生するかもしれない新たなパンデミックや局地的な自然災害への備えにもなり、ある面では BCP にも繋がるものです。「with コロナ」「after コロナ」とその先を見据えた『令和の“米百俵”』ともいうべき先行的な環境整備ですので、ぜひ、会員の皆さまから有効にご利用・ご活用いただき、お役立ていただきたいと願っております。

今年度は多くの会合や事業が延期・中止となり、また、市中の感染拡大に応じて一時的に職員もテレワーク勤務に移行したため、会員の皆さまと接する機会も平時に比べて著しく減少してしまいましたが、そのような状況下にあっても所要の会議所活動を実施することができましたことに、役員・議員・会員の皆さまや、新潟県・三条市をはじめとした関係機関各位のご理解とご協力、ご支援に深く感謝申し上げます。

事業活動

(1)意見活動

1）事業活動の継続と新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に関する要望
（9/4　國定三条市長に要望）
2）新型コロナ対応施策に関する意見交換会（10/16　花角新潟県知事に要望）
3）令和３年度新潟県の産業振興施策に対する要望
（10/16　花角新潟県知事、桜井県議会議長に要望）
4）JR に対する要望　（12/1　東日本旅客鉄道(株)新潟支社に要望）
5）新型コロナウイルス感染症の影響により甚大な被害を受けている、飲食関連事業者への支援に関する要望書　（3/2　滝沢三条市長に要望）

財務分析・原価計算セミナー

(2)関係機関・各種団体との連携強化

1）県央地区３商工会議所関連　（全３回：4/10、10/5、11/20）
2）地域産業振興のための関係団体戦略会議　（7/2）

事業承継セミナー

(3)小規模事業者のための支援事業

1）新潟県地場産業強化推進事業
①財務分析・原価計算セミナー
（全５回：7/27、8/3、8/11、8/26、9/4　延べ参加 18 名）
②運営管理セミナー
（全４回：10/7、10/16、10/26、11/4　延べ参加 19 名）
③マーケティングセミナー
（全５回：11/17、11/24、12/1、12/15、12/22　延べ参加 24 名）
④原価計算個別訪問指導事業　（9～12 月　4 社）
⑤運営管理個別訪問指導事業　（12～3 月　3 社）
⑤マーケティング個別訪問指導事業　（1～3 月　3 社）

人材定着セミナー

2）経営発達支援計画事業
小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓、その他の小規模事業者の経営の発達に特に資する計画(経営発達支援計画)に対して、平成 28 年 4 月 22 日付で経済産業大臣による認定を受け、小規模事業者への支援を行った。　（4/1～3/31）

3）三条市事業所支援ネットワーク「イッペアップ」の開設
当所と三条市、三条信用金庫、三條信用組合、(株)日本政策金融公庫三条支店、新潟県信用保証協会が連携し、事業所の経営(創業、事業承継、経営一般など)に関する総合相談窓口を当所内に開設。

4）創業者支援
①(公財)にいがた産業創造機構 2020 年度 起業チャレンジ応援事業
（確認書発給０件　相談対応のみ実施）
②(公財)にいがた産業創造機構 2020 年度 U・I ターン創業応援事業
（確認書発給０件　相談対応のみ実施）
③創業者倶楽部
（全４回：2/2、2/9、2/16、2/22　延べ参加 28 名うち Zoom15 名）

後継者塾

5）事業承継支援事業
①後継者向け事業承継セミナー　（9/26　参加 14 名）
②後継者塾
（全８回：10/17、10/31、11/14、11/21、12/12、12/26、1/23、2/6　延べ参加 47 名）
③つばさ事業承継パートナー研究会(まくあけ)への参画
（主催：(株)つばさ M&A パートナーズ、共催：(株)日本 M&A センター）
④自社と向き合う!経営者向けセミナー 後継者へのバトンパス ～会社を未来につなげるために今すぐできること～の後援　（全２回：2/24、3/3）

6）制度改正に伴う専門家派遣等事業（日本商工会議所委託事業）
①新型コロナウイルスに関する支援策の周知　（配信 13 回）
②人材採用・定着セミナー　（10/27　参加 17 名うち Zoom8 名）

7）補助金等申請支援
①令和元年度補正・令和 2 年度補正 小規模事業者持続化補助金
（一般型 全 4 回：64 件発給、うち 42 件採択）
（コロナ特別対応型 全 5 回：77 件発給、うち 59 件採択）
②令和元年度補正・令和 2 年度補正 ものづくり･商業･サービス生産性向上促進補助金
（1～5 次公募：相談対応のみ実施）
③令和元年度補正 事業承継補助金　（1 件発給、　うち 1 件採択）

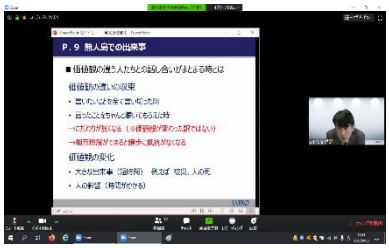
三条本寺小路あかり物語

(4)販路・市場開拓支援事業

1）第 11 回 DESIGN TOKYO への共同小間出展 （最低応募数に達さず出展中止）
2）JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2020 への出展協力
（オンライン開催となったためグループとりまとめは中止）
3）JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2020「出張三条鍛冶道場」
（新型ウイルス感染症の影響により辞退）
4）グループ出展支援事業　（小間料補助：1 グループ 2 事業所）

(5)中心市街地・地域活性化支援事業

1）三条マルシェ　（全 3 回：7/23、10/4、11/22　延べ来場 4,360 名）
2）三条本寺小路あかり物語＜エールのあかり＞　（10/16、17）


フレッシュ社員研修会(Zoom)

(6)人材育成支援事業

1）フレッシュ社員研修会　（4/6、7　参加 7 名）
2）事業継続力強化計画策定支援ワークショップ
（全 2 回：8/3、27　延べ参加 17 名）
3） Zoom 活用セミナー　（10/7　参加 21 名）
4）よろず法律セミナー　（10/20　参加 26 名うち Zoom10 名）
5）マーケティング戦略セミナー　（10/22　参加 75 名）
6）はたらく女性のプレミアム女子会 Part8　（11/16　参加 29 名）
7）製品開発プロデューサー育成講座
（全 2 回：11/18、11/25　延べ参加 22 名）
8） SDGs 説明会　（11/26　参加 45 名）
9） AI・IoT システム導入研修会　（12/10　参加 29 名）
10)日本銀行新潟支店長講演会　（12/25　参加 79 名うち Zoom15 名）
11)中堅・管理者スキルアップ講座
（全 2 回：2/18、3/18　参加 19 名うち Zoom15 名）
12)グローバル経済講演会 DVD 配布　（63 社に配布）

事業継続力強化計画策定支援ワークショップ

Zoom 活用セミナー

よろず法律セミナー

マーケティング戦略セミナー

はたらく女性のプレミアム女子会 Part8

製品開発プロデューサー育成講座

SDGs 説明会

AI・IoT システム導入研修会

日本銀行新潟支店長講演会

中堅・管理者スキルアップ講座

(7)情報提供の推進

1) 会報を毎月 25 日発行　(1 号あたり 2,400 部)
2) メールマガジンを不定期発行　(380 件登録)
3) 燕三条地域企業向け研修ガイドブック発行　(2,450 部)
4) 2019 年度事業報告ダイジェスト版　(3,000 部)
5) 2021 年燕三条産業カレンダー発行　(無料配布、9,076 部)
6) コロナウイルス COCOA チラシ作成　(2,400 部)

支援機関職員向け勉強会

(8)その他の産業振興対策事業

1) リフォーム工事業者紹介チラシ作成
(8/25　作成 24,500 枚)
2) 一般卸部会・金物卸部会議員交流懇談会　(12/3　参加 12 名)
3) 支援機関職員向け勉強会　(2/10　参加 60 名)
4)「三条市立大学のグランドデザイン」講演会
(2/15　参加 39 名)
5) 地元購買力強化事業〔三もんの得 [2](トクトク)クーポン〕
(2/26　作成 23,160 部)
6) 中心市街地にぎわい創造事業
7) 市内簡単ロードマップ作成

三条市立大学のグランドデザイン講演会

(9)新型コロナウイルス感染症対策事業

1) 新型コロナウイルス対策マル経融資による金融支援　(融資決定：5 件)
2) 経営相談窓口の設置　(4/1～3/31　相談 435 件)
3) 長屋精神で持ちつ持たれつ臨時お仕事情報掲示板開設
(4/1～3/31　マッチング 13 件)
4) 三条市「新型コロナウイルス感染症対策事業者向け支援制度よろず相談窓口」への参画
(7/1～3/31　相談 504 社)
5) WEB セミナーの実施　(7/1～3/31　85 社 1,233 回視聴)
6)「新型コロナウイルス感染症が企業に及ぼす影響に関するアンケート」の実施
(7/13～22　調査数 520 社)
7) 新型コロナウイルス感染症禍デリバリー・テイクアウト対応店マップ作成
(3/5～31　掲載 41 社)
8) 特別講演会　(3/17　参加 210 名)
9)「新潟県の感染症防止対策取組 PR」の活用周知
10)「新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置」に係る確認
(確認 26 社)
11) 新型コロナウイルスに関する支援策の周知　(配信 16 回)
※うち、13 回分は専門家派遣等事業(日本商工会議所委託事業)として実施。

特別講演会

(10)市民がより楽しめる三条夏まつりの開催

新型ウイルス感染症の影響により中止

(11)地域観光・地域振興事業の推進

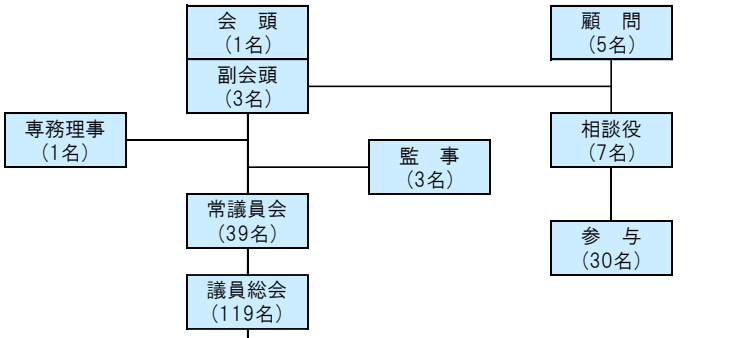
1) 地域で開催のイベントを支援
①金山神社秋季大祭(三条市産業振興祈願祭)　(11/8)
②地場産業振興祈願会　(2/2)

地場産業振興祈願会

商工会議所の組織と会員

(1)組　織

2020 年度は、右記の組織で運営しました。
12 部会では、各業界の時局に対応した事業を実施し、3 委員会では、地域の現状や背景に即したテーマの調査・研究を実施しました。

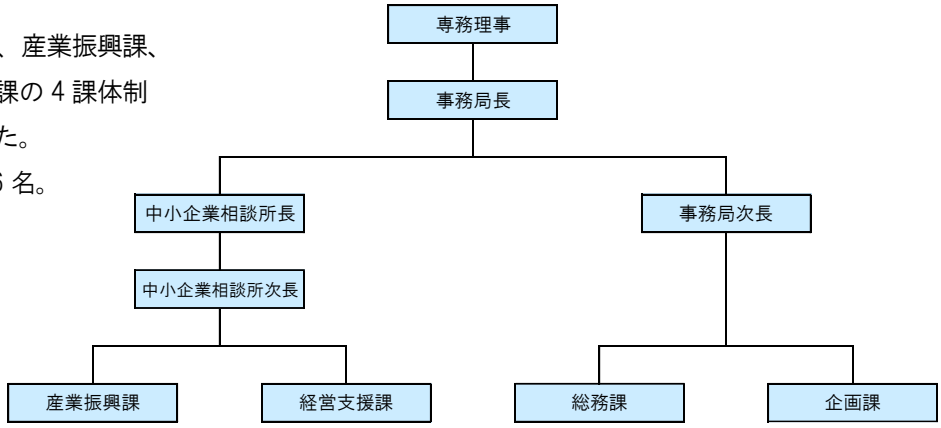


委員会(3委員会)			部会(12部会)											
総務委員会	産業政策委員会	地域活性化まちづくり委員会	工業部会	建設部会	観光・サービス業部会	商業部会	金物卸部会	諸業部会	一般卸部会	交通・運輸部会	食品関連部会	金融部会	鐵鋼部会	印刷紙器関連部会
12	20	19	604	311	217	201	161	152	133	81	61	60	55	51

2021 年 3 月 31 日現在

事務局組織機構

2020 年度の 事務局組織は、産業振興課、経営支援課、総務課、企画課の 4 課体制で事業活動に取り組みました。
職員数は、事務局長以下 26 名。



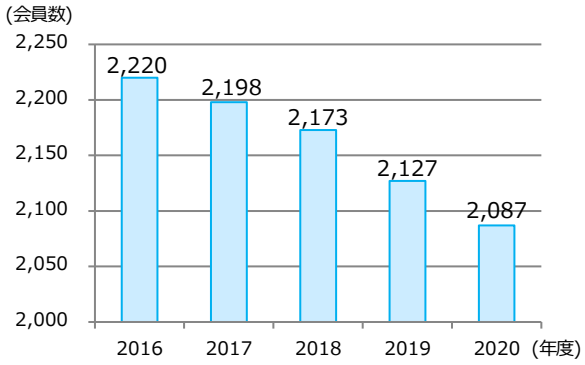
(2)会員数

2020 年度は、入会 27 件、退会 67 件(2019 年度 入会 35 件、退会 81 件)があり、
年度末会員数は、前年度より 40 件少ない 2,087 件でした。

年度内入退会一覧

区分	2019 年度末会員数	2019 年度中異動		2020 年度末会員数
		入会数	退会数	
個人	725	13	31	707
法人	1,395	14	36	1,373
団体	7	0	0	7
合計	2,127	27	67	2,087

直近5年間の会員数の推移



収支決算

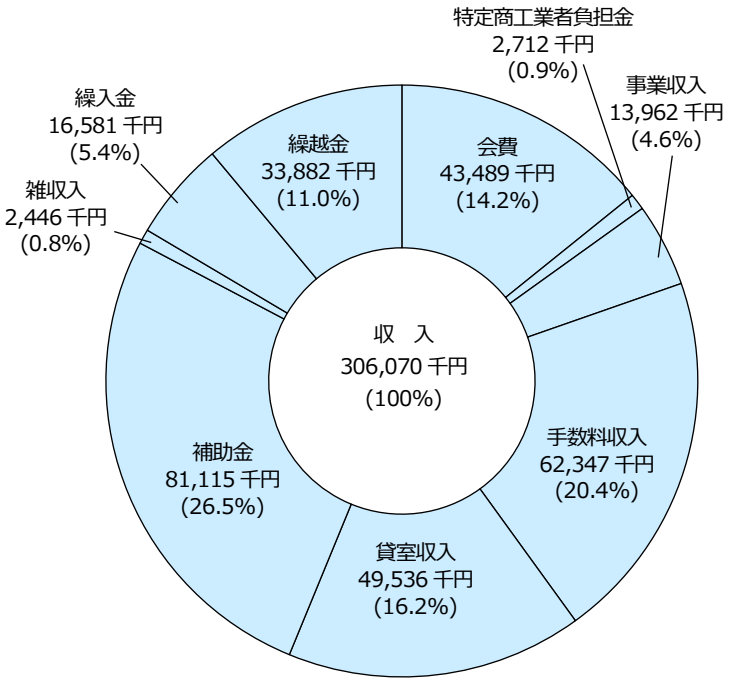
○2020 年度　会計総括単年度収支決算概要

表中の「公益事業会計」は、商工会議所会計、小規模事業経営支援会計、特定退職金共済事業特別会計の合計額。
「収益事業会計」は、団体事務受託事業・保険共済事業・貸館事業の合計額。

①収入

(単位：千円)

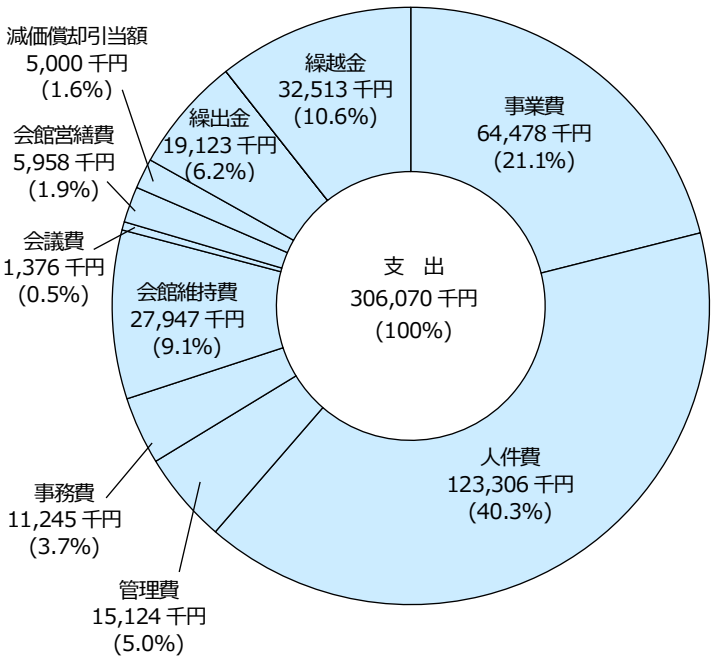
科　目	公益事業会計	収益事業会計	合　計
会　費	43,489	0	43,489
特定商工業者負担金	2,712	0	2,712
事業収入	9,007	4,955	13,962
手数料収入	11,272	51,075	62,347
貸室収入	0	49,536	49,536
補助金	81,115	0	81,115
雑収入	1,820	626	2,446
繰入金	10,623	5,958	16,581
繰越金	7,746	26,136	33,882
合　計	167,784	138,286	306,070



②支出

(単位：千円)

科　目	公益事業会計	収益事業会計	合　計
事業費	45,481	18,997	64,478
人件費	82,640	40,666	123,306
管理費	2,832	12,292	15,124
事務費	5,842	5,403	11,245
会館維持費	9,211	18,736	27,947
会議費	685	691	1,376
会館営繕費	0	5,958	5,958
減価償却引当額	0	5,000	5,000
繰出金	12,923	6,200	19,123
その他の支出	0	0	0
財政調整基金積立金	0	0	0
補助金返還引当金	0	0	0
繰越金	8,170	24,343	32,513
合　計	167,784	138,286	306,070



三条商工会議所
〒955-8603 新潟県三条市須頃 1-20
TEL　0256 (32) 1311
FAX　0256 (32) 1310
mail　info@sanjo-cci.or.jp
URL　http://www.sanjo-cci.or.jp